



やまおか在宅クリニック 院長

山岡 憲夫氏

「最期は自宅と家族と」支える

医師3人を含むスタッフ20人体制で、

大分市内の患者宅を訪問診療する。高齢や認知症の患者だけでなく、がん患者の在宅緩和ケアに取り組み、病院と同じように在宅で点滴や輸血をし、腹水を取り除く治療なども行う。

市内25カ所の訪問看護ステーションと連携し、患者から連絡があればすぐに、医師や看護師が自宅を訪れる仕組みを構築し、24時間365日体制で患者と家族

を支える。

訪問診療の料金は、70歳以上で医療保険1、2割負担の場合、毎月の上限が1万8千円となっている。必要に応じてホームヘルパーの派遣や訪問入浴といった介護サービスも利用できる。『最期は家に帰りたい』と願う患者さんと家族のための仕組みや在宅の支援制度があることを知ってほしい』と強調する。

新型コロナウイルスの影響で、在宅診

療の重要性が高まっている。クリニック

が在宅でみとった患者数は、2019年は174人だったが、同年10月から20年9月の1年間は219人となった。感染防止対策で面会を禁止している病院が多く、末期のがん患者でさえ容易に家族と会えないケースが増加。「患者さんと家族の双方から『一緒に過ごしたい』という声が強まっている」と話す。

訪問診療時は感染対策を徹底。患者に発熱や風邪の症状がある、県外から帰省した家族がいるなどの場合は防護具を着用し、家族にもマスクの着用や手洗い、

消毒、換気などを促している。

最期が近づいたとき、家族には「普段通りの生活をするように」とアドバイスを送る。「そばでご飯を食べたり、子どもが遊び回ったり。患者さんに在宅の生活の音を聞かせることが大切。自宅で亡くなる人は、その人の生活の中で亡くなっていく」という。いよいよ最期の時には「ありがとう」と言葉を掛けるよう伝える。「そうすると良いみとりができ、患者さんの最期が穏やかに輝きます」。幸せな最期を迎えられるように、病気だけでなく、患者と家族の生活を支えている。



多職種のスタッフで在宅を支える

病院DATA

●診療科目

内科(緩和ケア・在宅医療)

●診療時間

平日(木曜を除く)／9:00～12:00、13:30～17:00

木・土曜／9:00～12:00

●休診日

日曜、祝日



医療法人カーサミア

やまおか在宅クリニック

大分市東大道3-62-5

TEL097-545-8008

<http://home-clinic.jp>

